





位置図

29単・東石岡一丁目地内排水路整備工事

## 特記仕様書

### (総則)

第1条 本特記仕様書は、石岡市の発注する建設土木工事に適用する。

2 本特記仕様書は、茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書(以下、「共通仕様書」という。)を補完する。

### (工期)

第2条 工期は、契約書に記載された期間内に完了するよう順守すること。なお、休日等には日曜日、祝日、年末年始休暇及び夏季期休暇のほか、作業期間中の全土曜日を含んでいる。

### (工事数量)

第3条 工事数量は、別冊工事設計書内に記載されたとおりとする。

### (工程関係)

第4条 工事施工の作業時間帯は、下表を標準とすること。なお、作業時間帯の変更を要する場合には、速やかに監督員と協議すること。

工種	作業時間帯	期間
排水路整備工	作業開始 9時00分 作業終了 17時00分	工期期間内

### (建設資材)

第5条 使用する資材のうち、下表の工種には、茨城県リサイクル建設資材を使用すること。なお、指定されたりサイクル建設資材の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。

工種	リサイクル建設資材	規格
基礎工	再生砕石	RB-40
路盤工	再生砕石	RC-40

### (建設機械)

第6条 使用機械のうち、バックホウについては、排出ガス対策型の第1次基準値以上のものを使用すること。

2 排出ガス対策型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、排出ガス対策型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

第7条 使用機械のうち、バックホウについては、低騒音(低振動)型建設機械を使用すること。

2 低騒音(低振動)型機械の調達が困難な場合は、監督員と協議すること。なお、低騒音(低振動)型機械を使用しないこととなった場合、契約変更の対象となることがある。

### (過積載の防止)

第8条 本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。

(1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。

(2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

(3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにす

- ること。
- (4) さし枠装着車，物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず，また積み込ませないこと。また，これらの車両を工事現場に出入りさせないこと。
  - (5) 過積載車両，さし枠装着車，不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等，過積載を助長するような行為をしないこと。
  - (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が不正行為(過積載、さし枠装着車や不正表示車等の使用)を行っている場合には，早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
  - (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み，法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ，同団体等への加入者の使用を促進すること。
  - (8) 下請契約の相手方や資材納入業者の選定にあたっては，交通安全に対する配慮に欠ける者やダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

#### (交通誘導員の配置)

第9条 工事の施工にあたっては，別添図面のとおり，交通誘導員(特に必要な場合，交通誘導警備業務に係る一級または二級検定合格警備員を含む)及び保安要員を配置し，一般交通等に支障のないよう十分注意して施工すること。なお，交通誘導員は警備業者の交通誘導業務に従事する警備員とするとともに，別添図面の配置により難しい場合には，監督員と協議すること。

#### (不足土の処理)

第10条 本工事における不足土については，下記により搬入すること。

- (1) 搬入先にストックヤードを利用するよう指定されている場合は，設計書により(財)茨城県建設技術管理センター(以下「管理センター」という)，が管理する所定のストックヤードを利用すること。(石岡・染谷ストックヤード)
- (2) 工事着手前に，ストックヤードの利用申込みを管理センターに対して行うこと。
- (3) 搬入する10日以上前に，管理センターと運搬経路，工程等について打ち合わせを行うこと。
- (4) スtockヤード利用料金は，設計地山土量1㎡当たりの単価で算出し，管理センターの請求により支払うこと。
- (5) このほかストックヤード利用の詳細については管理センターと協議のこと。
- (6) その他搬出先が指定されている場合は，監督員と協議を行い，搬出先の確認を行った後，周辺に影響の無いよう搬入を行うこと。

#### (不正軽油の使用防止)

第11条 本工事の施工にあたっては，下記の事項を遵守すること。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は，早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 下請契約の相手方，または燃料納入業者を選定するにあたっては，不正軽油を使用する者，または不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6) 県税事務所職員による使用燃料の抜き取り調査に協力すること。また，調査の際には，現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して，法令(地方税法等)に違反していることが判明した場合は，

直ちに監督員に報告すること。

(隣接工事との諸経費の調整)

第12条 該当なし

(労働安全衛生法等の遵守)

第13条 請負人は、共通仕様書1-1-34に基づき、労働安全衛生法等関係法令を遵守し、特に次の事項に留意すること。

- (1) 受注者は、高所作業における作業床、囲い、二段手すり、幅木、防網の設置、作業員の安全帯の使用、悪天候時の作業禁止、照度の保持、踏み抜きの防止、不用のたて抗等における危険の防止、昇降設備の設置、墜落危険箇所の立入禁止等により、墜落・転落災害の防止措置を講じること。
  - (2) 受注者は、建設機械による作業に先立ち、当該建設機械の転落、地山の崩壊等による作業員の危険を防止するため、地形や地質の状況等を調査し、作業計画を定めてから作業を行うこと。また、作業中は、機械の制限速度、転落・接触等の防止、誘導者の合図、運転者が運転位置から離れるときの措置、機械の移送、搭乘・使用の制限、修理等について、関係法令を遵守すること。
  - (3) 受注者は、地山の掘削作業に先立ち、地山の崩壊や埋設物の損壊等により危険を及ぼすおそれのあるときは、作業箇所及び周辺の地山について調査し、掘削の時期及び順序を定めて作業を行うこと。また、土砂崩壊災害の防止等のため、手掘り掘削における掘削面の勾配や土止め支保工、防護網の設置、作業員の立入禁止、埋設物等による危険の防止、掘削機械等の使用制限、誘導者の配置、保護帽の着用、照度の保持等について、関係法令を遵守すること。
  - (4) 受注者は、建設機械の操作や玉掛け作業を、法令で定める免許を有する者、または技能講習や特別教育修了者に行わせること。
  - (5) 受注者は、掘削面の高さが2m以上となる地山の掘削作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を終了した者のうちから、地山の掘削作業主任者を選任しなければならない。
  - (6) 受注者は、土止め支保工の切り梁、腹起こしの取り付け、取り外し作業を行う場合、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習を修了した者のうちから、土止め支保工作業主任者を選任しなければならない。
- 2 受注者は、監督員より作業員の免許等の提示を求められたときは、協力すること。

(疑義)

第14条 本工事の施工及び設計図書等に疑義が生じた場合には、監督員と協議のうえ、その指示に従うこと。

# 工事数量総括（内訳）表

第 29-00-226-E-120 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
管路(2号線)				式		
			1			
管きょ工(開削)				式		
			1			
掘削工				式		掘削 2.000 m3
			1			
作業土工				式		床掘り 5.000 m3
			1			
路体盛土工				式		路体(築堤)盛土 50.000 m3
			1			
不足土				式		不足土 50.000 m3
			1			
水路築造工				式		柵渠 15.000 m
			1			
取付管およびます工				式		
			1			
ます設置工				式		ます 1.000 箇所
			1			
取付管布設工				式		取付管 10.000 m
			1			
付帯工				式		
			1			
舗装撤去工			1	式		舗装版切断 11.000 m
						舗装版破碎 8.000 m2
						殻運搬処理 0.400 m3
舗装復旧工			1	式		下層路盤 7.000 m2
						表層 7.000 m2
道路付属物撤去工			1	式		防護柵(横断・転落防止柵)撤去 35.000 m
						コンクリート取壊し 9.000 m3
						殻運搬処理 9.000 m3
						現場発生品運搬 1.000 回
道路付属物復旧工				式		立入防止柵 35.000 m
			1			
直接工事費計				式		
			1			
共通仮設費(率計上)				式		
			1			

# 工事数量総括（内訳）表

第 29-00-226-E-120 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
共通仮設費計						
			1	式		
純工事費						
			1	式		
現場管理費						
			1	式		
工事原価						
			1	式		
一般管理費等						
			1	式		
工事価格						
			1	式		
消費税相当額						
			1	式		
請負工事費						
			1	式		

# 本工事費内訳書

第 29-00-226-E-120 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
管路(2号線)									
管きょ工(開削)									
掘削工									
掘削					2.000	m3			
掘削 土質(土砂), 施工方法(上記以外(小規模)), 施工数量(小規模(標準))					2.000	m3			施工P 第0001号代価表
作業土工									
床掘り					5.000	m3			
床掘り 土質区分(土砂), 施工方法(上記以外(小規模)), 費用の内訳(全ての費用)					5.000	m3			施工P 第0002号代価表
路体盛土工									
路体(築堤)盛土					50.000	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員(2.5m未満)					50.000	m3			施工P 第0003号代価表
不足土									
不足土					50.000	m3			
土砂等運搬(L=6.2km) 土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格(ハック山積0.8m3(平積0.6m3)), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km)(DID区間無)(6.5km以下)					50.000	m3			施工P 第0004号代価表
ストックヤード利用料金 発生土搬出					50.000	m3			

# 本工事費内訳書

第 29-00-226-E-120 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
水路築造工									
柵渠					15.000	m			
U型側溝[市場単価] 排水径φ800×900 作業区分(据付け), L=1000・L=4000・L=5000使用の有無(無), U型側溝の種類(側溝(各種)), U型側溝の規格・仕様(L=2000mm), U型側溝の質量(1000kg/個以下), 施工規模(50m未満), 夜間作業の補正(無), 施工箇所における補正(無), 基礎砕石施工の有無(有), 基礎砕石の種類(砕石(各種)), 基礎砕石設計数量(実数入力)(2.32 m <sup>3</sup> /10m)					15.000	m			第0005号代価表
排水径φ6蓋設置工(溝蓋800用, T-6)					14.000	枚			第0006号代価表 20171101
取付管およびます工									
ます設置工									
ます					1.000	箇所			
2号集水桝(1000×1000×1150)					1.000	基			第0008号代価表
4号水路接続壁					1.000	箇所			第0011号代価表 20171101
取付管布設工									
取付管					10.000	m			
暗渠排水管(φ150) 作業区分(据付), 管種別(直管), 呼び径(50~150mm), 費用の内訳(全ての費用)					2.000	m			施工P 第0019号代価表
暗渠排水管(φ75) 作業区分(据付), 管種別(直管), 呼び径(50~150mm), 費用の内訳(全ての費用)					8.000	m			施工P 第0020号代価表
塩ビ製曲管90° φ150					1.000	個			

# 本工事費内訳書

第 29-00-226-E-120 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				塩ビ製曲管45° φ75	4.000	個			
				付帯工					
				舗装撤去工					
				舗装版切断	11.000	m			
				舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版),アスファルト舗装版厚(15cm以下),費用の内訳(全ての費用)	11.000	m			施工P 第0021号代価表
				舗装版破碎	8.000	m2			
				舗装版破碎 舗装版種別(アスファルト舗装版),障害等の有無(無し),騒音振動対策(不要),舗装版厚(10cm以下),積込作業の有無(有り),費用の内訳(全ての費用)	8.000	m2			施工P 第0022号代価表
				殻運搬処理	0.400	m3			
				殻運搬(As, L=6.3km) 殻発生作業(舗装版破碎),積込工法区分(機械(騒音対策不要,厚15cm以下)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無し)(6.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	0.400	m3			施工P 第0023号代価表
				アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	1.000	t			
				舗装復旧工					
				下層路盤	7.000	m2			
				下層路盤(RC-40, t=25cm) 平均厚さ(225mmを超え275mm以下),材料(再生クラッシュ RC-40),費用の内訳(全ての費用)	7.000	m2			施工P 第0024号代価表
				表層	7.000	m2			

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 29-00-226-E-120 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				表層(再生密粒度As, t=5cm) 平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)), 1層 当平均仕上厚 50mm以下(50 mm), 材料(再生 密粒度アスファルト混合物 (20) ), 瀝青材料種類 (プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)	7.000	m2			施工P 第0025号代価表
				道路付属物撤去工					
				防護柵(横断・転落防止柵)撤去	35.000	m			
				金網(フェンス)・支柱(立入防止柵) H =1.8m 作業区分(撤去)	35.000	m			施工P 第0026号代価表
				コンクリート取壊し	9.000	m3			
				構造物とりこわし 構造物区分(無筋構造物), 工法区分(機械施 工), 施工規模による加算(10m3未満), 時間 的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業 補正(無), 低騒音・低振動対策(不要)	9.000	m3			第0027号代価表
				殻運搬処理	9.000	m3			
				殻運搬(Co, L=13.8km) 殻発生作業(Co(無筋・鉄筋)構造物とりこ わし), 積込工法区分(機械積込), DID区間の 有無(無し), 運搬距離(km) (DID区間無) (15.5km以下), 費用の内訳(全ての費用)	9.000	m3			施工P 第0028号代価表
				コンクリート廃材処理費(中間処 理施設) コンクリート塊(無筋) 30cm以下	20.000	t			
				現場発成品運搬	1.000	回			
				現場発成品運搬(鋼材, L=10.1km) トラック機種(クレーン装置付4t級2.9t吊), 片道運 搬距離(km) (14.0km以下), 1回当たり平均積 載質量(t) (0.3t超0.5t以下)	1.000	回			施工P 第0029号代価表 20171101
				スクラップ ヘビーH1	0.400	t			20171101
				道路付属物復旧工					

# 本 工 事 費 内 訳 書

第 29-00-226-E-120 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘 要
立入防止柵	35.000	m			
金網(フェンス)・支柱(立入防止柵) 作業区分(設置),費用の内訳(全ての費用)	35.000	m			施工P 第0030号代価表
基礎ブロック(200×200×450)	20.000	個			第0031号代価表
間詰コンクリート(18-8-25BB, t=10cm)	55.000	m <sup>2</sup>			第0034号代価表 20171101
直接工事費計					
共通仮設費 (率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
工事価格					
消費税相当額					
請負工事費					

第 0001 号 代価表 掘削

施工P(機32.60%, 労58.13%, 材9.27%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	32.600	%			K1
運転手(特殊)	58.130	%			R1
軽油 1.2号	9.270	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 施工方法	5	上記以外(小規模)
J06 施工数量	5	小規模(標準)

第 0002 号 代価表 床掘り

施工P(機23.90%, 労70.06%, 材6.04%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型 (第2次) 山積0.28m3	23.900	%			K1
運転手 (特殊)	37.860	%			R1
普通作業員	32.200	%			R2
軽油 1.2号	6.040	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 土質区分	1	土砂
J 0 2 施工方法	5	上記以外 (小規模)
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0003 号 代価表 路体(築堤)盛土

施工P(機0.85%, 労98.98%, 材0.17%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.8~1.1t	0.850	%			K1
普通作業員	90.350	%			R1
特殊作業員	8.630	%			R2
軽油 1.2号	0.170	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J01 施工幅員	1	2.5m未満

第 0004 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	1	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J05 運搬距離 (km) (DID区間無)	9	6.5km以下

第 0005 号 代価表 U型側溝[市場単価]

第 29-00-226-E-120号

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
排水構造物工 U型側溝 L2000 1000kg以下	10.000	m			
排水フューム 800×900×2000	5.000	個			
再生砕石 RB-40	2.784	m <sup>3</sup>			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付け
J 0 2 L=1000・L=4000・L=5000使用の有無	1	無
J 0 3 U型側溝の種類	8	側溝 (各種)
J 0 5 U型側溝の規格・仕様	2	L=2000mm
J 0 6 U型側溝の質量	3	1000kg/個以下
J 0 7 施工規模	2	50m未満
J 0 9 夜間作業の補正	1	無
J 1 0 施工箇所における補正	1	無
J 1 1 基礎砕石施工の有無	1	有
J 1 2 基礎砕石の種類	6	砕石 (各種)
J 1 3 基礎砕石設計数量 (実数入力)	2.32	2.32 m <sup>3</sup> /10m



第 0007 号 代価表 フレキャスト集水桝

施工P(機26.64%, 労65.66%, 材7.70%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 基 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m3 2.9t吊	26.120	%			K1
運転手 (特殊)	32.980	%			R1
世話役	16.330	%			R2
特殊作業員	8.050	%			R3
普通作業員	7.020	%			R4
軽油 1.2号	7.550	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 製品質量 (kg/基)	2	80kgを超え400kg以下
J 0 3 基礎碎石の有無	2	無し
J 0 4 費用の内訳	1	全ての費用

第 0008 号 代価表 2号集水桝(1000×1000×1150)

第 2 9 - 0 0 - 2 2 6 - E - 1 2 0 号

1.000 基 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) コンクリート規格(18-8-25(高炉)),1箇所当りコンクリート使用量(1.09m <sup>3</sup> を超え1.15m <sup>3</sup> 以下),養生工の種類(一般養生・特殊養生(練炭))	1.000	箇所			施工P 第0009号 代価表 20171101
蓋版[市場単価] 1000×1000用 作業区分(据付け),蓋版の種類(蓋版(各種)),蓋版の質量(40を超え170kg/枚以下),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業の補正(無),施工箇所における補正(無)	1.000	枚			第0010号 代価表 20171101
鋼鉄製集水桝蓋 T-14 1000×1000	1.000	枚			
足掛け金物 W=300	2.000	本			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0009 号 代価表 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

施工P(機0.05%, 労86.16%, 材13.79%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 箇所 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	0.050	%			K1
型枠工	37.510	%			R1
普通作業員	22.960	%			R2
世話役	8.410	%			R3
特殊作業員	1.980	%			R4
生コンクリート W/C:60%以下 18-8-25 (20) 高炉	13.380	%			Z1
軽油 1.2号	0.020	%			Z2
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 コンクリート規格	14	18-8-25 (高炉)
J02 1箇所当りコンクリート使用量	28	1.09m <sup>3</sup> を超え1.15m <sup>3</sup> 以下
J03 養生工の種類	1	一般養生・特殊養生(練炭)

第 0010 号 代価表 蓋版[市場単価]

第 29-00-226-E-120号

100.000

枚 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
排水構造物工 蓋版コンクリート・鋼製 40を超え170kg以下	100.000	枚			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付け
J 0 2 蓋版の種類	5	蓋版 (各種)
J 0 4 蓋版の質量	2	40を超え170kg/枚以下
J 0 5 時間的制約を受ける場合の補正	1	無
J 0 6 夜間作業の補正	1	無
J 0 7 施工箇所における補正	1	無

第 0011 号 代価表 4号水路接続壁

第 29-00-226-E-120号

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート 構造物種別(無筋・鉄筋構造物),施工条件(打設量10m <sup>3</sup> /日未満かつ高2m以下),コンクリート規格(各種),養生工の種類(一般養生),現場内小運搬の有無(無し),費用の内訳(全ての費用)	0.504	m <sup>3</sup>			施工P 第0012号 代価表 20171101
型枠 型枠の種類(一般型枠),構造物の種類(鉄筋・無筋構造物)	6.287	m <sup>2</sup>			施工P 第0013号 代価表 20171101
鉄筋工[市場単価] 鉄筋材料規格・径(SD345 D13),規格・仕様区分(一般構造物),施工規模(10t未満),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無),トンネル内作業の補正(無),法面作業の補正(無),太径鉄筋補正(補正無(鉄筋割合10%未満含む)),構造物種別による補正(補正無(一般構造物))	0.031	t			第0014号 代価表 20171101
基礎砕石 砕石の厚さ(17.5cm超20.0cm以下),砕石の種類(砕石(各種)),費用の内訳(全ての費用)	0.594	m <sup>2</sup>			施工P 第0015号 代価表 20171101
コンクリート(均しCo) 構造物種別(無筋・鉄筋構造物),施工条件(打設量10m <sup>3</sup> /日未満かつ高2m以下),コンクリート規格(18-8-25(高炉)),養生工の種類(養生無し),現場内小運搬の有無(無し),費用の内訳(全ての費用)	0.059	m <sup>3</sup>			施工P 第0016号 代価表 20171101
型枠(均しCo) 型枠の種類(一般型枠),構造物の種類(均しコンクリート)	0.258	m <sup>2</sup>			施工P 第0017号 代価表 20171101
モルタル練 セメント種類(普通),混合比(1:3),費用の内訳(全ての費用)	0.007	m <sup>3</sup>			施工P 第0018号 代価表 20171101
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0012 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労32.33%, 材67.67%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	14.890	%			R1
特殊作業員	8.700	%			R2
世話役	6.360	%			R3
生コンクリート W/C:55%以下 24-12-25 高炉	67.670	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下
J 0 3 コンクリート規格	30	各種
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0013 号 代価表 型枠

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
型枠工	47.680	%			R1
普通作業員	24.730	%			R2
世話役	8.900	%			R3
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 型枠の種類	1	一般型枠
J 0 2 構造物の種類	1	鉄筋・無筋構造物

第 0014 号 代価表 鉄筋工[市場単価]

第 29-00-226-E-120号

1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 鉄筋材料規格・径	5	SD345 D13
J 0 2 規格・仕様区分	1	一般構造物
J 0 3 施工規模	2	10t未満
J 0 4 時間的制約を受ける場合の補正	2	無
J 0 5 夜間作業補正	2	無
J 0 6 トンネル内作業の補正	2	無
J 0 7 法面作業の補正	2	無
J 0 8 太径鉄筋補正	1	補正無 (鉄筋割合10%未満含む)
J 0 9 構造物種別による補正	1	補正無 (一般構造物)

第 0015 号 代価表 基礎砕石

施工P(機4.21%, 労66.40%, 材29.39%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	4.190	%			K1
普通作業員	34.730	%			R1
特殊作業員	15.080	%			R2
世話役	8.330	%			R3
運転手 (特殊)	7.800	%			R4
再生砕石 RB-40	27.400	%			Z1
軽油 1.2号	1.980	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 砕石の厚さ	4	17.5cm超20.0cm以下
J02 砕石の種類	10	砕石 (各種)
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0016 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労29.97%, 材70.03%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	12.430	%			R1
特殊作業員	9.000	%			R2
世話役	6.580	%			R3
生コンクリート W/C:指定無 18-8-25 (20) 高炉	70.030	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	1	養生無し
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0017 号 代価表 型枠

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
型枠工	59.670	%			R1
普通作業員	19.440	%			R2
世話役	5.640	%			R3
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 型枠の種類	1	一般型枠
J 0 2 構造物の種類	4	均しコンクリート

第 0018 号 代価表 モルタル練

施工P(機0.00%, 労61.11%, 材38.89%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	61.110	%			R1
セメント(普通ポルトランド) 25kg袋入	25.870	%			Z1
コンクリート用骨材 砂 洗い 細目	13.020	%			Z2
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J01 セメント種類	1	普通
J02 混合比	3	1:3
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0019 号 代価表 暗渠排水管

施工P(機0.00%, 労46.02%, 材53.98%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	33.180	%			R1
世話役	12.840	%			R2
暗渠排水管 VU φ 150	53.980	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 管種別	1	直管
J 0 3 呼び径	1	50~150mm
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0020 号 代価表 暗渠排水管

施工P(機0.00%, 労46.02%, 材53.98%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	33.180	%			R1
世話役	12.840	%			R2
暗渠排水管 VUφ75	53.980	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	据付
J 0 2 管種別	1	直管
J 0 3 呼び径	1	50~150mm
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0021 号 代価表 舗装版切断

施工P(機7.02%, 労54.79%, 材38.19%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.500	%			K1
特殊作業員	18.790	%			R1
普通作業員	16.350	%			R2
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	35.440	%			Z1
ガソリン レギュラー	1.760	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J05 費用の内訳	1	全ての費用

第 0022 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機8.85%, 労85.77%, 材5.38%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	8.850	%			K1
普通作業員	40.110	%			R1
世話役	23.180	%			R2
運転手 (特殊)	22.480	%			R3
軽油 1.2号	5.380	%			Z1
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	1	無し
J03 騒音振動対策	1	不要
J04 舗装版厚	3	10cm以下
J06 積込作業の有無	1	有り
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0023 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	2	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	4	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 1 0 運搬距離 (km) (DID区間無)	4	6.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0024 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機6.12%, 労65.48%, 材28.40%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	3.170	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.780	%			K2
普通作業員	27.560	%			R1
運転手(特殊)	23.100	%			R2
特殊作業員	12.920	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	26.890	%			Z1
軽油 1.2号	1.470	%			Z2
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	6	225mmを超え275mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャー RC-40
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0025 号 代価表 表層(歩道部)

施工P(機0.52%, 労46.25%, 材53.23%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t	0.350	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0.090	%			K2
特殊作業員	18.290	%			R1
普通作業員	15.950	%			R2
世話役	4.630	%			R3
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物(20)	47.360	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.770	%			Z2
ガソリン レギュラー	0.060	%			Z3
軽油 1.2号	0.030	%			Z4
			(標準単価 積算単価		)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm
J05 材料	10	再生密粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0026 号 代価表 金網(フェンス)・支柱(立入防止柵)

施工P(機0.00%, 労100.00%, 材0.00%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	90.340	%			R1
世話役	8.460	%			R2
			(標準単価 積算単価)		)

J 0 1	条件名称 作業区分	入力値 2	入力名称 撤去
-------	--------------	----------	------------

第 0027 号 代価表 構造物とりこわし

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工	1.000	m3			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J01 構造物区分		1		無筋構造物	
J02 工法区分		1		機械施工	
J03 施工規模による加算		2		10m3未満	
J04 時間的制約を受ける場合の補正		1		無	
J05 夜間作業補正		1		無	
J06 低騒音・低振動対策		2		不要	

第 0028 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	1	Co (無筋・鉄筋) 構造物とりこわし
J 0 2 積込工法区分	1	機械積込
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 0 4 運搬距離 (km) (DID区間無)	13	15.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0029 号 代価表 現場発生品・支給品運搬

施工P(機19.79%, 労75.14%, 材5.07%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 回 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
トラック [クレーン装置付] ベーストラック4t級 吊能力2.9t	19.790	%			K1
運転手 (特殊)	37.920	%			R1
普通作業員	37.220	%			R2
軽油 1.2号	5.070	%			Z1
			(標準単価 積算単価)		)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 トラック機種	2	クレーン装置付4t級2.9t吊
J 0 2 片道運搬距離 (km)	4	14.0km以下
J 0 3 1回当り平均積載質量 (t)	4	0.3t超0.5t以下

第 0030 号 代価表 金網(フェンス)・支柱(立入防止柵)

施工P(機0.00%, 労37.12%, 材62.88%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	33.540	%			R1
世話役	3.140	%			R2
金網柵 H=1.8m, φ 3.2×50mm	62.880	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	設置
J 0 2 費用の内訳	1	全ての費用

第 0031 号 代価表 基礎ブロック(200×200×450)

第 29-00-226-E-120号

10.000 個 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
基礎ブロック(立入防止柵) 作業区分(設置),費用の内訳(全ての費用)	10.000	個			施工P 第0032号 代価表 20171101
基礎砕石 砕石の厚さ(7.5cm超12.5cm以下),砕石の種類(砕石 (各種)),費用の内訳(全ての費用)	0.900	m2			施工P 第0033号 代価表 20171101
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0032 号 代価表 基礎ブロック(立入防止柵)

施工P(機0.00%, 労59.68%, 材40.32%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 個 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	53.850	%			R1
世話役	5.830	%			R2
基礎ブロック 200×200×450	40.320	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 作業区分	1	設置
J 0 2 費用の内訳	1	全ての費用

第 0033 号 代価表 基礎砕石

施工P(機4.89%, 労76.93%, 材18.18%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	4.860	%			K1
普通作業員	40.230	%			R1
特殊作業員	17.480	%			R2
世話役	9.650	%			R3
運転手 (特殊)	9.040	%			R4
再生砕石 RB-40	15.870	%			Z1
軽油 1.2号	2.300	%			Z2
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 砕石の厚さ	2	7.5cm超12.5cm以下
J 0 2 砕石の種類	10	砕石 (各種)
J 0 3 費用の内訳	1	全ての費用



第 0035 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労32.33%, 材67.67%, 市0.00%)

第 29-00-226-E-120号

1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	14.890	%			R1
特殊作業員	8.700	%			R2
世話役	6.360	%			R3
生コンクリート W/C:指定無 18-8-25 (20) 高炉	67.670	%			Z1
			(標準単価 積算単価	)	

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

## 元設計数量総括表

設計書名：29単・東石岡一丁目地内排水路整備工事

事業区分：下水道施設整備  
工事区分：管路

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高数量	元設計数量と変更出来高数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
管きょ工(開削)				式	1	1				
	掘削工			式	1	1				
		掘削(土砂)		m3	2.1	2				
	作業土工			式	1	1				
		床掘り(一般部)		m3	4.9	5				
		基面整正		m2	20.0	20				
	路体盛土工			式	1	1				
		路体(流用土)	幅2.5m未満	m3	48.2	50				
	残土処理工			式	1	1				
		不足土運搬		m3	46.6	50				

## 元設計数量総括表

設計書名：29単・東石岡一丁目地内排水路整備工事

事業区分：下水道施設整備  
工事区分：管路

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高数量	元設計数量と変更出来高数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
	水路築造工			式	1	1				
		排水フリューム	(県規格)800×900	m	14.5	15				
		コンクリート蓋	溝幅800用・T-6	枚	14	14				
取付管およびます工				式	1	1				
	ます設置工			式	1	1				
		2号集水柵	1,000×1,000×1,150	箇所	1.0	1				
		4号水路接続壁	1,780×1,820×200	箇所	1.0	1				
	取付管布設工			式	1	1				
		硬質塩化ビニル管	VUφ150	m	2.0	2				
		硬質塩化ビニル管	VUφ75	m	8.4	8				

## 元設計数量総括表

設計書名：29単・東石岡一丁目地内排水路整備工事

事業区分：下水道施設整備  
工事区分：管路

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高数量	元設計数量と変更出来高数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
		90° エルボ	φ150	個	1.0	1				
		45° エルボ	φ75	個	4.0	4				
付帯工				式	1	1				
	舗装撤去工			式	1	1				
		舗装版破碎	アスファルト厚5cm	m2	7.6	8				
		舗装版切断	アスファルト版厚5cm	m	10.6	11				
		殻運搬処理	アスファルト	m3	0.4	0.4				
		廃棄物処理	As殻 掘削材	t	0.9	1				
	舗装復旧工			式	1	1				
		路盤	RC-40、厚25cm	m2	7.3	7				

## 元設計数量総括表

設計書名：29単・東石岡一丁目地内排水路整備工事

事業区分：下水道施設整備  
工事区分：管路

工種	種別	細別	規格	単位	元数量		変更出来高 数量	元設計数量と 変更出来高 数量の差	変更設計数量	摘要
					計算数量	設計数量				
		表層	再生密粒度As、厚5cm	m2	7.3	7				
	道路付属物撤去工			式	1	1				
		防護柵撤去	フェンス(H=1.8m)	m	35.4	35				
		コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3	8.7	9				
		殻運搬処理	コンクリート 無筋構造物	m3	8.7	9				
		廃棄物処理	Co殻 無筋(30cm以下)	t	20.3	20				
		現場発生品運搬	(鋼材)トラックレン4t積, 2.9t吊	回	1.0	1				
	道路付属物復旧工			式	1	1				
		立入防止柵	フェンス(H=1,800)	m	35.2	35				
		フェンス用基礎ブロック	200×200×450	個	20.0	20				





# 一般計算書

種 別：掘削工  
ブロック：一般計算書  
区 分：2号線

細別／規格	算 式 / 図	数 量
掘削(土砂)	2.5<掘削>-0.4<As殻控除>=2.100	2.1 m3



# 一般計算書

種 別：作業土工  
 ブロック：一般計算書  
 区 分：2号線

細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り(一般部)		4.9 m <sup>3</sup>
基面整正	排水フリム(800×900) $1.16 \times 14.5 = 16.82$ 2号集水柵 $1.60 \times 1.60 = 2.56$ 4号水路接続壁 $1.98 \times 0.30 = 0.59$  $16.82 + 2.56 + 0.59 = 19.97$	20.0 m <sup>2</sup>



# 一般計算書

種 別：路体盛土工  
ブロック：一般計算書  
区 分：2号線

細別／規格	算 式 / 図	数 量
路体(流用土) 幅2.5m未満	$39.8 + 8.4 (\text{Co撤去}) = 48.200$	48.2 m <sup>3</sup>





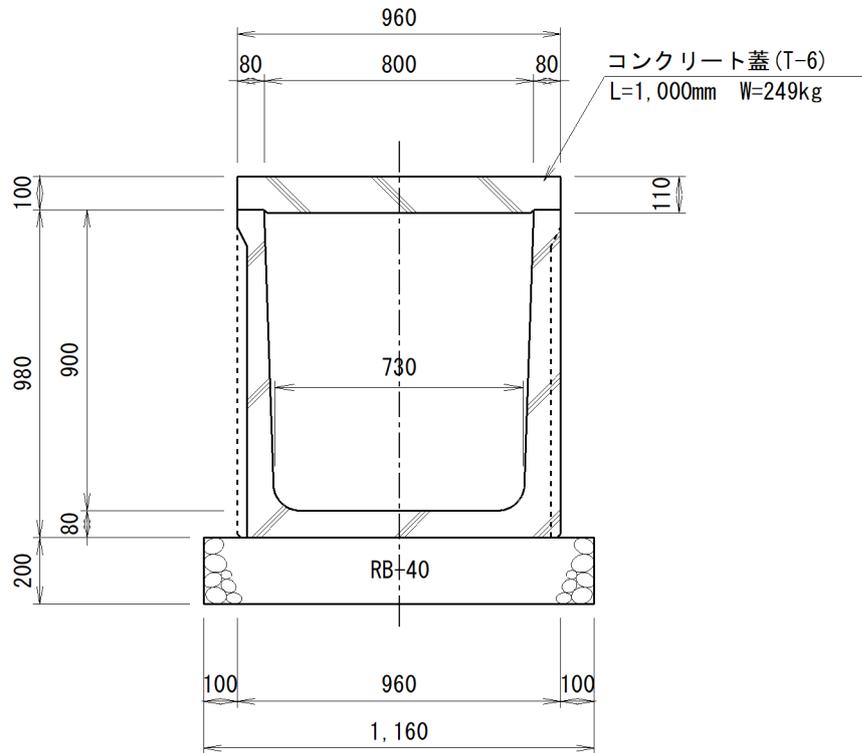


# 単位数量計算書

細別：排水フューム  
規格：(県規格)800×900

10.0 m当り

略 図



材 料 / 規 格	算 式	数 量
排水フューム 800×900	L=2,000mm W=942kg	5.000 本
基礎砕石 RB-40、厚20cm	$1.16 \times 0.20 \times 10.0 = 2.320$	2.320 m <sup>3</sup>

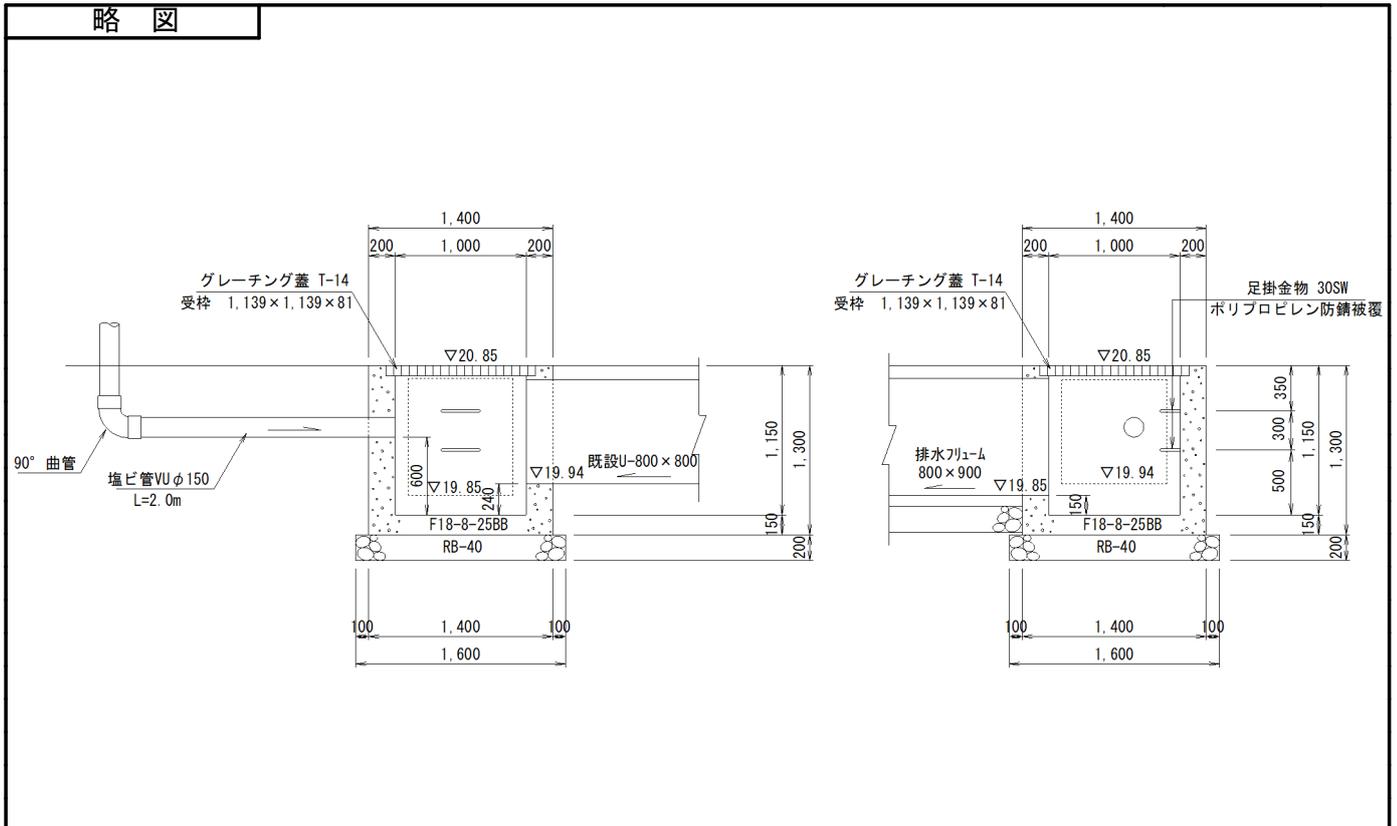




# 単位数量計算書

細 別：2号集水桝  
規 格：1,000×1,000×1,150

1.0 箇所当り

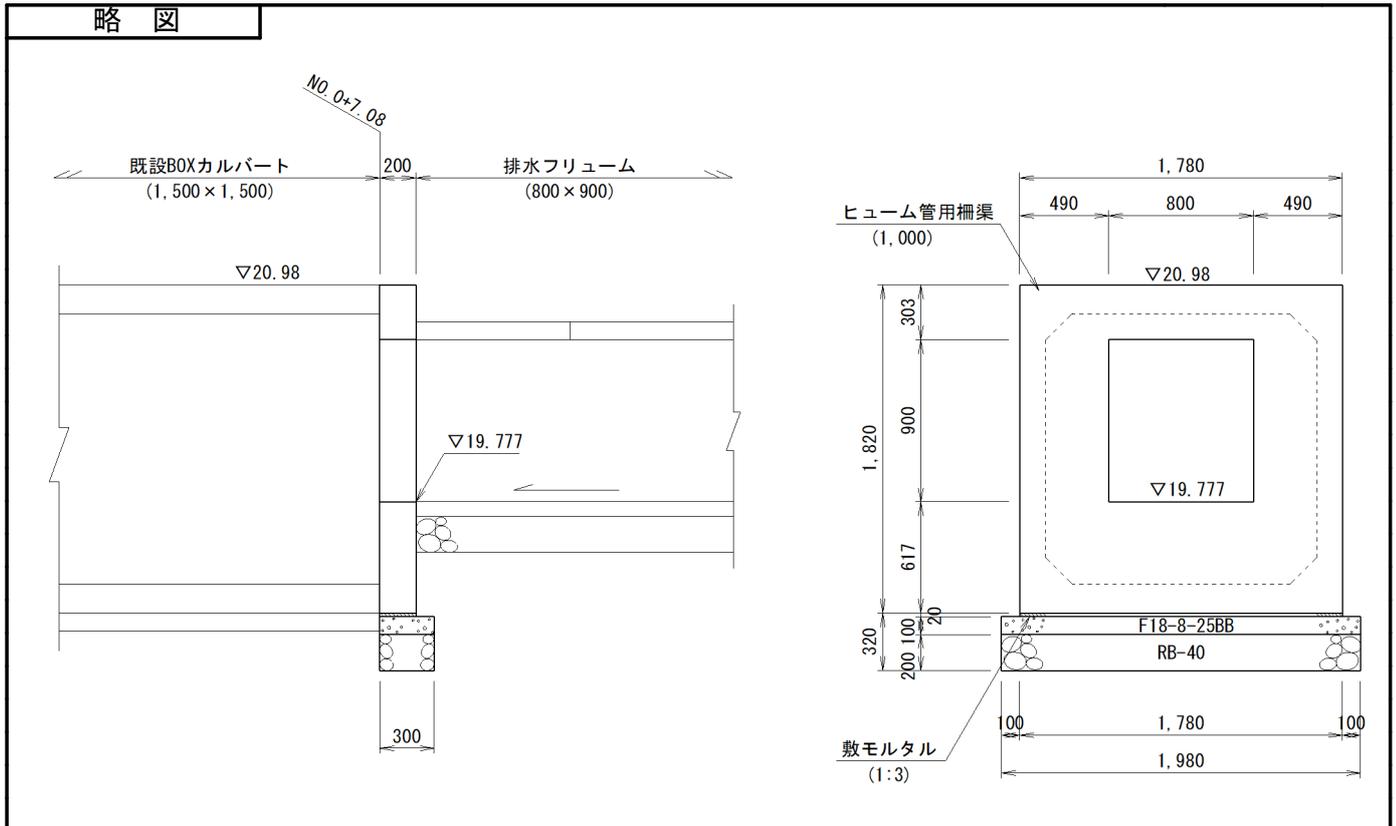


材料/規格	算 式	数 量
基礎碎石 RB-40、厚20cm	$1.60 \times 1.60 = 2.560$	2.560 m <sup>2</sup>
コンクリート F18-8-25BB	$1.40 \times 1.40 \times 1.30 - 1.00 \times 1.00 \times 1.069 - 1.139 \times 1.139 \times 0.081 - (0.80 \times 0.80 + 0.80 \times 0.90 + \pi/4 \times 0.165 \times 0.165) \times 0.20 = 1.098$	1.098 m <sup>3</sup>
型枠	$1.40 \times 1.30 \times 4 + 1.00 \times 1.069 \times 4 + (0.80 \times 6 + 0.90 \times 2) \times 0.20 - (0.80 \times 0.80 + 0.80 \times 0.90 + \pi/4 \times 0.165 \times 0.165) \times 2 = 10.113$	10.113 m <sup>2</sup>
グレーチング蓋 T-25	柵穴1,000×1,000用 W=153.2kg	1.000 枚
足掛金物 幅300	30SW φ19 ポリプロピレン防錆被覆	2.000 本

# 単位数量計算書

細 別：4号水路接続壁  
規 格：1,780×1,820×200

1.0 箇所当り



材料/規格	算 式	数 量
コンクリート F24-12-25BB	$(1.78 \times 1.82 - 0.80 \times 0.90) \times 0.20 = 0.504$	0.504 m <sup>3</sup>
型枠	$(1.78 \times 1.82 - 0.80 \times 0.90) \times 2 + (1.82 \times 2 + 0.90 \times 2 + 0.80) \times 0.20 = 6.287$	6.287 m <sup>2</sup>
鉄筋 SD345 D13	配筋図より	31.0 kg
基礎砕石 RB-40、厚20cm	$1.98 \times 0.30 = 0.594$	0.594 m <sup>2</sup>
基礎コンクリート F18-8-25BB	$1.98 \times 0.30 \times 0.10 = 0.059$	0.059 m <sup>3</sup>
均し型枠	$(1.98 + 0.30 \times 2) \times 0.10 = 0.258$	0.258 m <sup>2</sup>
モルタル 1:3	$1.78 \times 0.02 \times 0.20 = 0.007$	0.007 m <sup>3</sup>







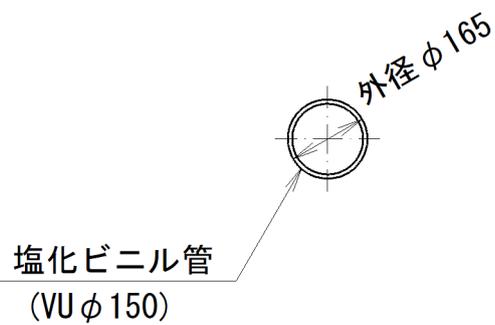


# 単位数計算書

細別：硬質塩化ビニル管  
規 格：VUφ150

100.0 m当り

略 図



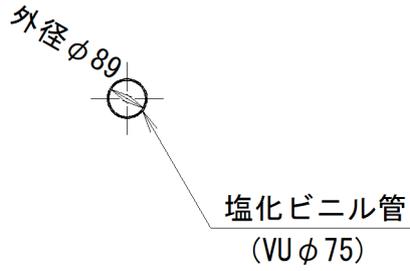
材料／規格	算 式	数 量
塩化ビニル管 VUφ150	L=4,000mm	25.000本

# 単位数計算書

細別：硬質塩化ビニル管  
規 格：VUφ75

100.0 m当り

略 図



材 料 / 規 格	算 式	数 量
塩化ビニル管 VUφ75	L=4,000mm	25.000本



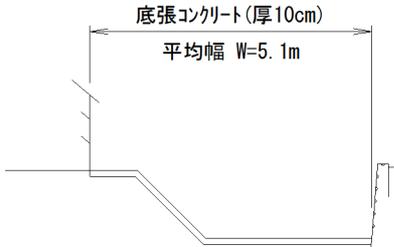
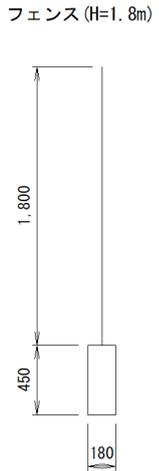






# 一般計算書

種 別：道路付属物撤去工  
 ブロック：一般計算書  
 区 分：2号線

細別/規格	算 式 / 図	数 量
防護柵撤去 フェンス (H=1.8m)	$19.8+3.6+12.0=35.40$	35.4 m
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物	<div style="text-align: center;">  <p>底張コンクリート(厚10cm) 平均幅 W=5.1m</p> </div> <p>無筋 <math>5.1 \times 0.10 \times 16.4 = 8.36</math></p> <div style="text-align: center;">  <p>フェンス (H=1.8m)</p> <p>1.800 450 180</p> </div> <p>無筋 <math>0.18 \times 0.18 \times 0.45 \times (11+1+8) = 0.29</math></p> <p><math>8.36+0.29=8.65</math></p>	
殻運搬処理	$8.36+0.29=8.65$	8.7 m <sup>3</sup>
コンクリート 無筋構造物		8.7 m <sup>3</sup>
廃棄物処理	$(8.36+0.29) \times 2.35\text{t/m}^3 = 20.33$	
Co殻 無筋 (30cm以下)		20.3 t
現場発生品運搬	フェンス (H=1.8m) $34.5\text{m} \times 10.7\text{kg/m} = 369.150$	
(鋼材)トラックレン4t積, 2.9t吊	$369.150 \times 1/1000 = 0.369\text{t}$ $0.369/4.0\text{t} = 0.092 \div 1$	1.0 回





# 一般計算書

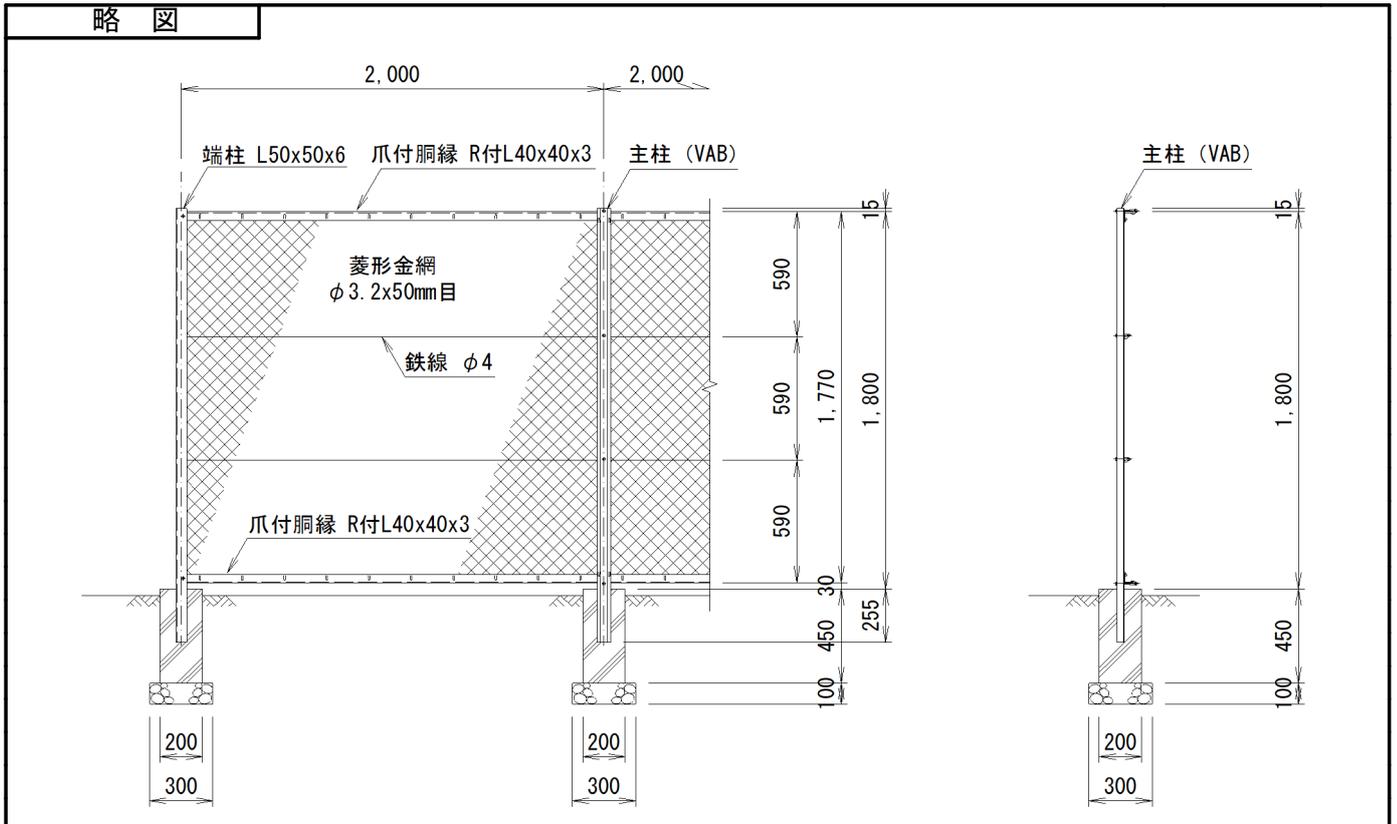
種 別：道路付属物復旧工  
 ブロック：一般計算書  
 区 分：2号線

細別／規格	算 式 / 図	数 量
間詰コンクリート (3)	$46.3 + 9.0 = 55.3$	
F18-8-25BB		55.3 m <sup>2</sup>

# 単位数量計算書

細 別：フェンス用基礎ブロック  
規 格：200×200×450

10.000個当り



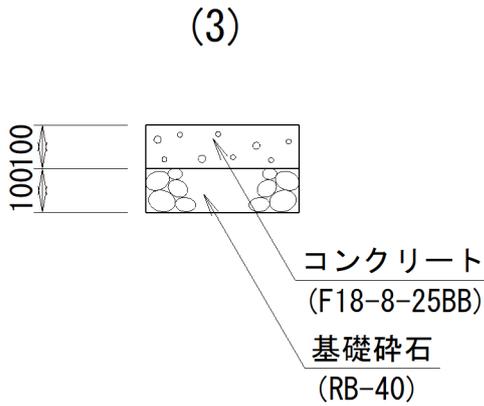
材料/規格	算 式	数 量
基礎ブロック 200×200×450		10.000 個
基礎碎石 RB-40、t=100	$0.30 \times 0.30 \times 0.10 \times 10.0 = 0.090$	0.090 m <sup>3</sup>

# 単位数量計算書

細 別：間詰コンクリート(3)  
規 格：F18-8-25BB

10.0 m2当り

略 図

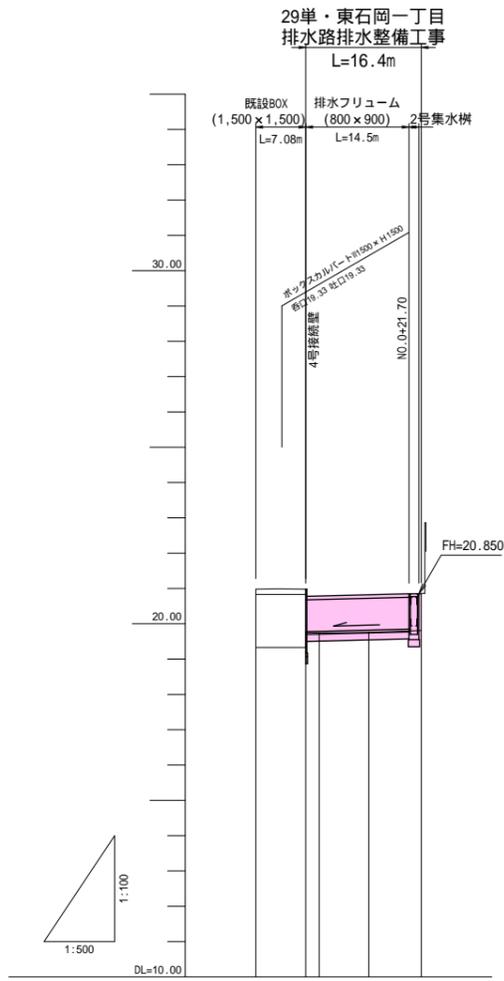


材 料 / 規 格	算 式	数 量
コンクリート F18-8-25BB	$0.10 \times 10.0 = 1.000$	1.000 m <sup>3</sup>
基礎碎石 RB-40 t=100		10.000 m <sup>2</sup>



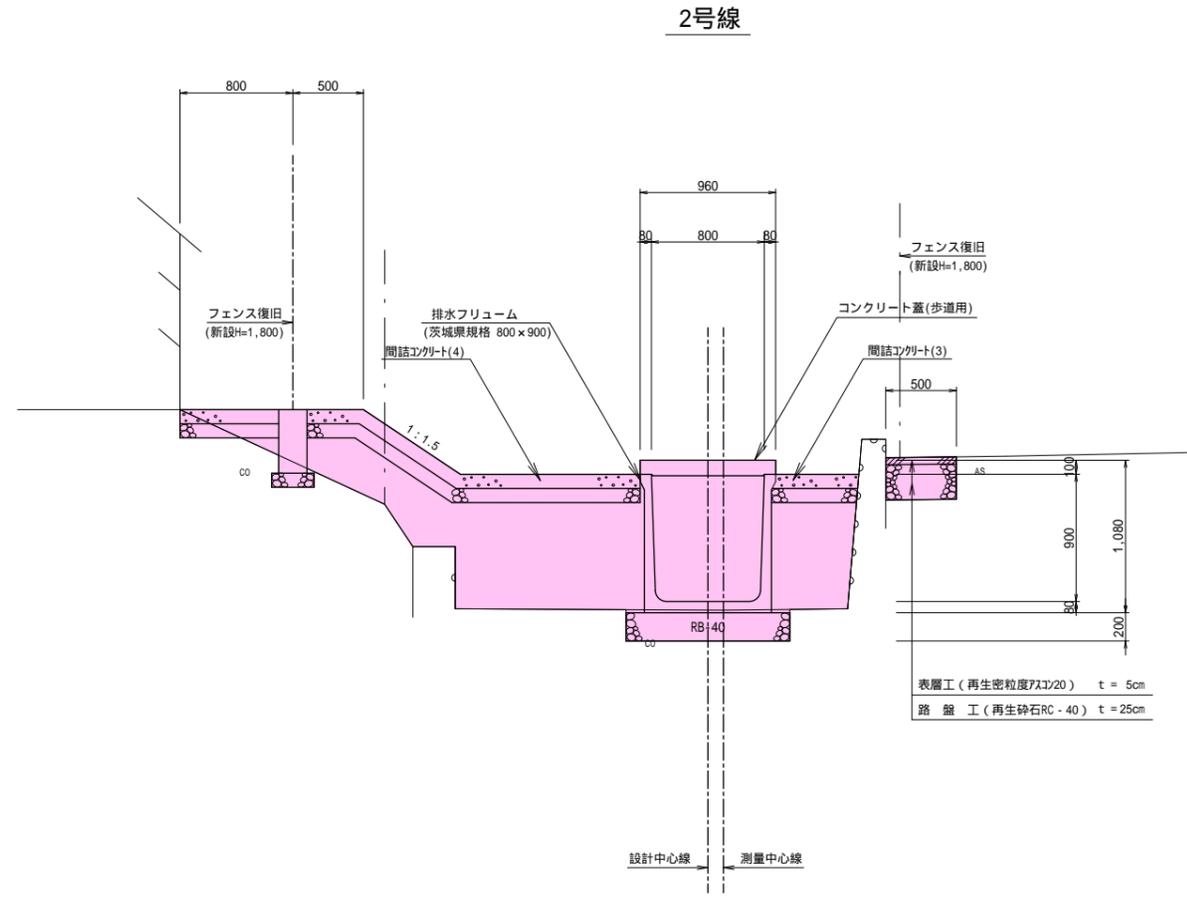
施工年度	平成 29 年度
工事名	29単・東石岡一丁目地内排水路整備工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡一丁目地内
図面種別	計画平面図
縮尺	S=1:500
図面番号	全 7 葉の内 1 号 ( / )
内容表示	-

縦断図 (2) 縦断 S=1:100 横断 S=1:500



勾配	$i=0.500\%$ $L=14.520m$ $H=0.073m$			
盛土	0.027	0.046	0.065	0.052
切土				
計画高	19.777	19.777	19.822	19.850
地盤高	20.81	20.81	19.76	19.81
追加工程距離	0.000	7.080	16.000	23.443
単距離	0.000	7.080	7.018	7.443
測点	IP.4	NO.0+7.08 IP.14	NO.0 +16.00 421.70 IP.15	
曲線	$L=8.982$ $IA=7.3455$ $L=14.461$			
片勾配標準区				
幅幅覆付区				

標準横断図 S=1:25



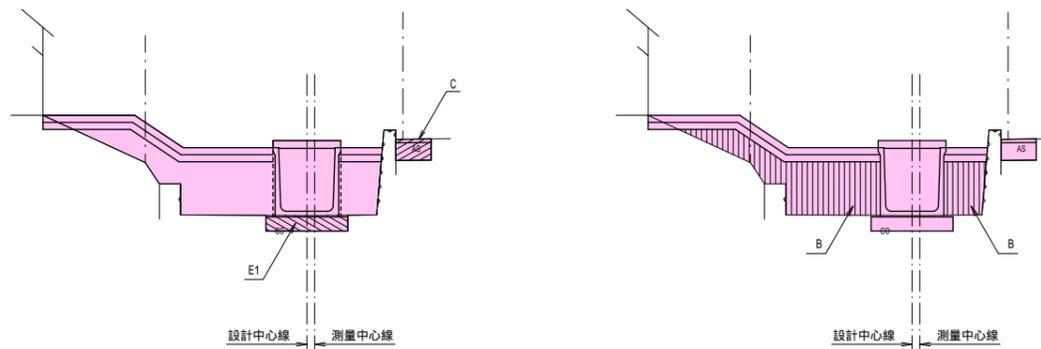
土工定規図 S=1:50

掘削・床掘

盛土・埋戻

2号線

2号線



凡例

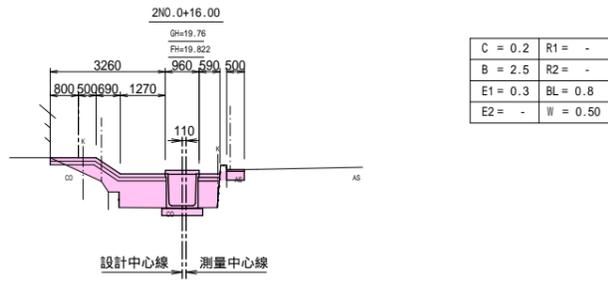
C : 掘削	R1 : 埋戻(1.0m未満)
B : 盛土(幅2.5m未満)	R2 : 埋戻(1.0m以上4.0m未満)
E1 : 床掘(一般部)	BL : 張芝
E2 : 床掘(土留部)	W : As舗装版取り壊し

2号線

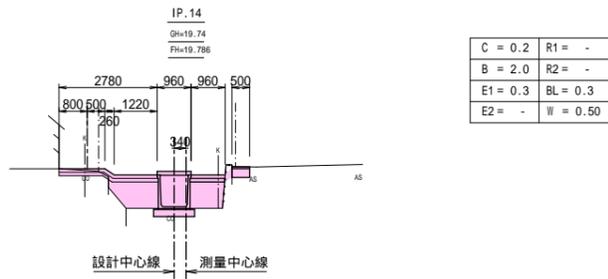
施工年度	平成29年度
工事名	29単・東石岡一丁目地内排水路整備工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡一丁目地内
図面種別	縦断図(2)・標準断面図・土工定規図
縮尺	図示
図面番号	全7葉の内2号( / )
内容表示	-

# 横断図(3) S=1:100

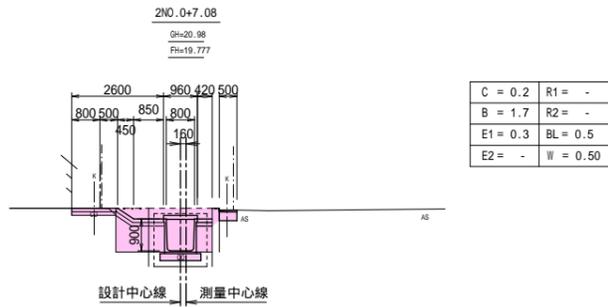
2号線



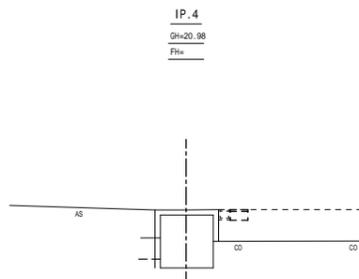
DL=15.00



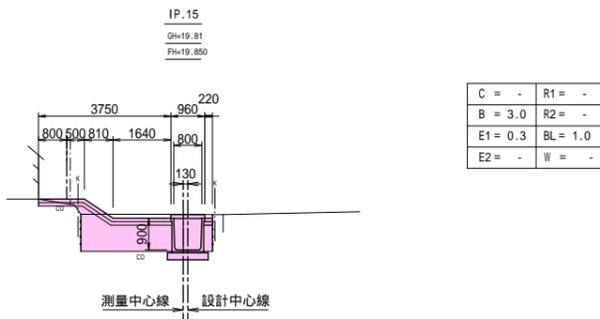
DL=15.00



DL=15.00



DL=15.00



DL=15.00

凡例			
C : 掘削	R1 : 埋戻(1.0m未満)		
B : 盛土(幅2.5m未満)	R2 : 埋戻(1.0m以上4.0m未満)		
E1 : 床掘(一般部)	BL : 張芝		
E2 : 床掘(土留部)	W : As舗装版取り壊し		

2号線

施工年度	平成 29 年度
工事名	29単・東石岡一丁目内排水路整備工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡一丁目内
図面種別	横断図(3)
縮尺	S=1:100
図面番号	全 7 葉の内 3 号 ( / )
内容表示	IP.4 ~ IP.15

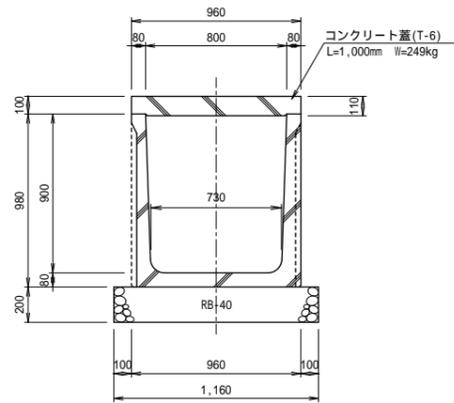
標準構造図 S=1:20

2号集水桝構造図 S=1:30

(2号線)

平面図 S=1:250  
(取付管布設)

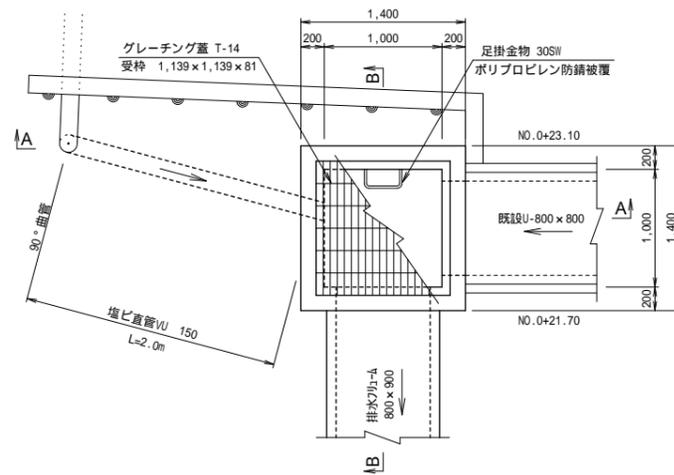
排水フリーム布設図  
(茨城県規格 800×900)



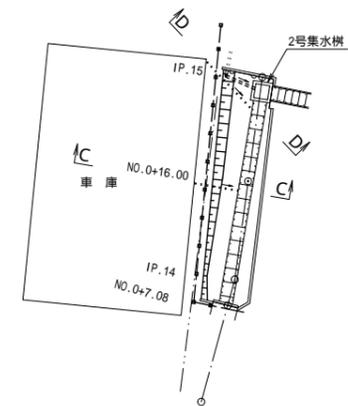
排水フリーム(茨城県規格)布設材料表				10.0m当
名称	規格	計 算 式		数 量
排水フリーム	800×900	L=2,000mm W=942kg		5.000 本
基礎砕石	RB-40 t=200	1.16×0.20×10.0		2.320 m <sup>3</sup>

排水フリームの水抜き穴は設けない。

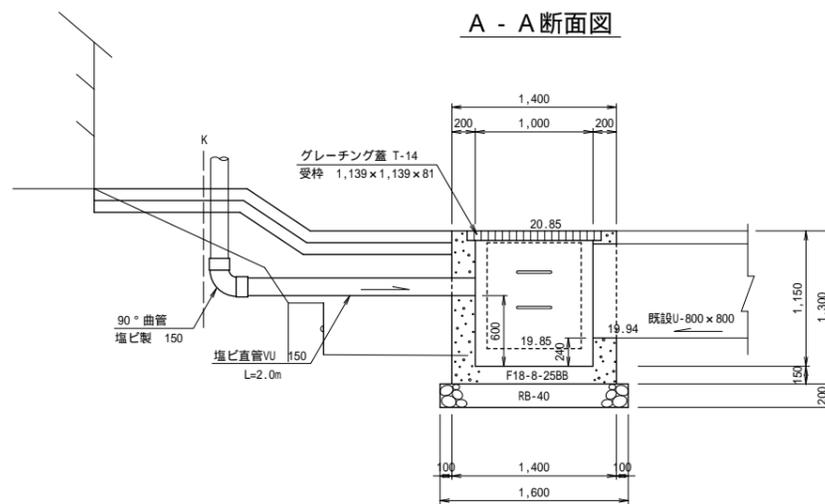
平面図



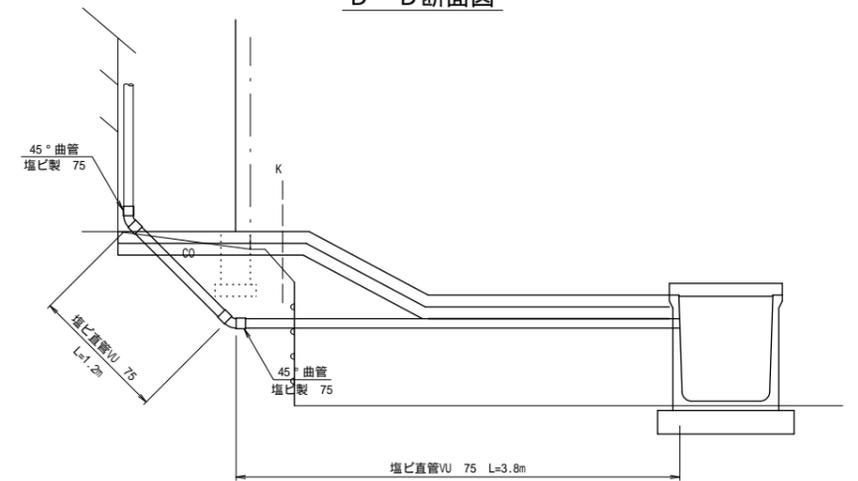
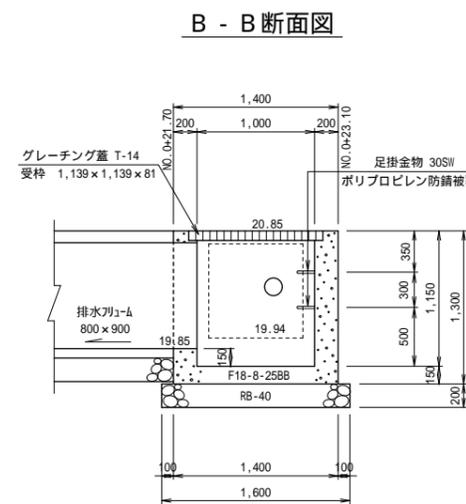
D - D断面図



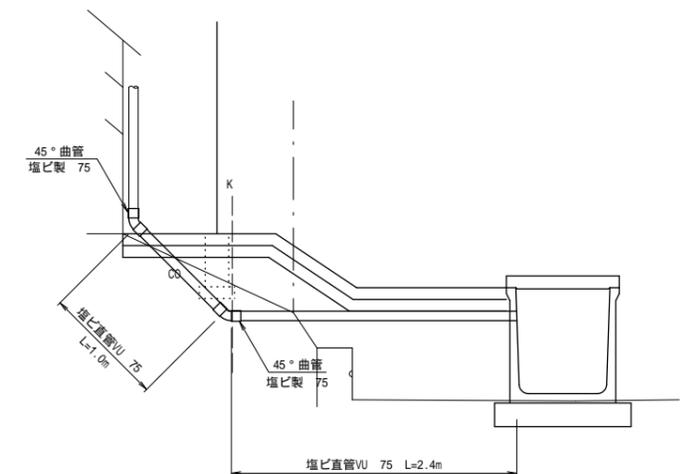
A - A断面図



B - B断面図



C - C断面図

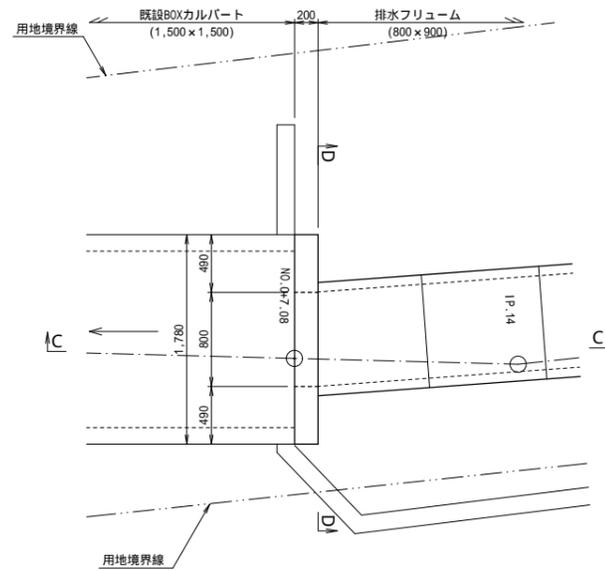


2号集水桝材料表				1.0m所当
名称	規格	計 算 式		数 量
基礎砕石	RB-40 t=200	1.60x1.60		2.560 m <sup>2</sup>
コンクリート	F18-8-25BB	1.40x1.40x1.30-1.00x1.00x1.069-1.139x1.139x0.081 -(0.80x0.80+0.80x0.90+ /4x0.165x0.165)x0.20		1.098 m <sup>3</sup>
型 枠		1.40x1.30x4+1.00x1.069x4+(0.80x6+0.90x2)x0.20 -(0.80x0.80+0.80x0.90+ /4x0.165x0.165)x2		10.113 m <sup>2</sup>
グレーチング蓋	T-14	樹穴1,000x1,000用 W=153.2kg		1.000 枚
足掛金物	30SII	幅300× 19 ポリプロピレン防錆被覆		2.000 本

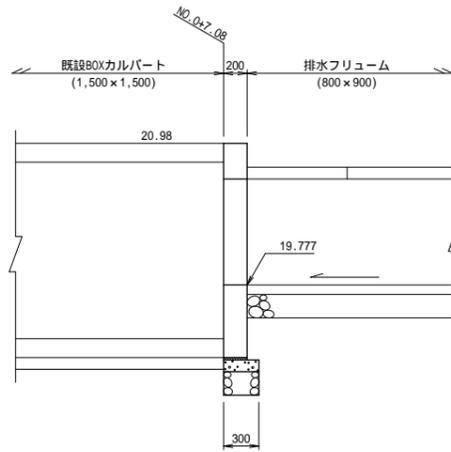
施工年度	平成 29 年度
工 事 名	29単・東石岡一丁目地内排水路整備工事
路 線 名	
工事箇所	石岡市東石岡一丁目地内
図面種別	排水構造図
縮 尺	図 示
図面番号	全 7 葉の内 4 号 ( / )
内容表示	

# 水路接続壁構造図(2) S=1:30

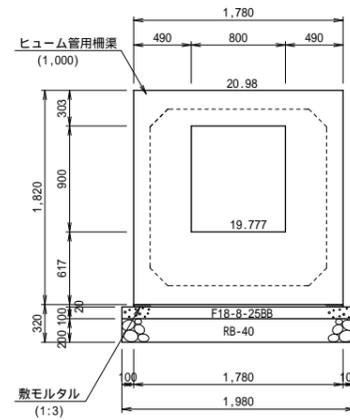
平面図  
(4号接続壁)



C - C 断面図  
(4号接続壁)

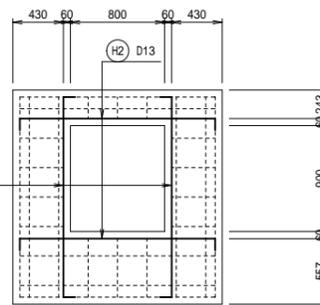
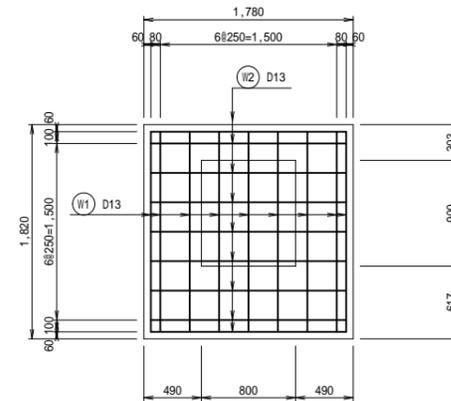


D - D 断面図  
(4号接続壁)

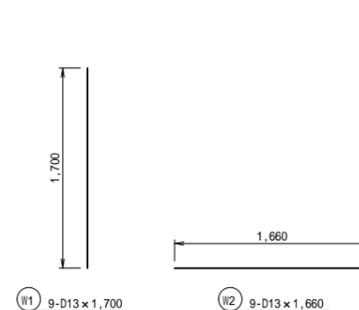


4号接続壁		1.0箇所当り	
名称	規格	計算式	数量
コンクリート	F24-12-25BB	$(1.78 \times 1.82 - 0.80 \times 0.90) \times 0.20$	0.504 m <sup>3</sup>
型枠		$(1.78 \times 1.82 - 0.80 \times 0.90) \times 2 + (1.82 \times 2 + 0.90 \times 2 + 0.80) \times 0.20$	6.287 m <sup>2</sup>
鉄筋 (SD345)	D13	配筋図参照	31.000 kg
基礎砕石	RB-40 t=200	1.98 × 0.30	0.594 m <sup>2</sup>
モルタル	1:3	1.78 × 0.20 × 0.02	0.007 m <sup>3</sup>
基礎コンクリート	F18-8-25BB	1.98 × 0.30 × 0.10	0.059 m <sup>3</sup>
均し型枠		$(1.98 + 0.30 \times 2) \times 0.10$	0.258 m <sup>2</sup>

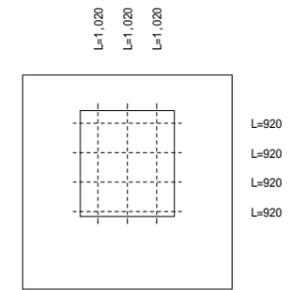
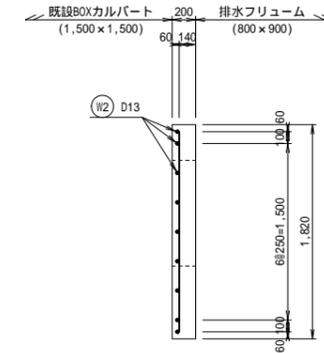
正面図  
(4号接続壁)



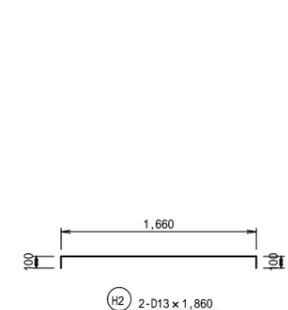
補強鉄筋延長  
D13 : L=(1.90+1.86)×2=7.52m



断面図  
(4号接続壁)



控除鉄筋延長  
D13 : L=1.02×3+0.92×4=6.74m



鉄筋質量表

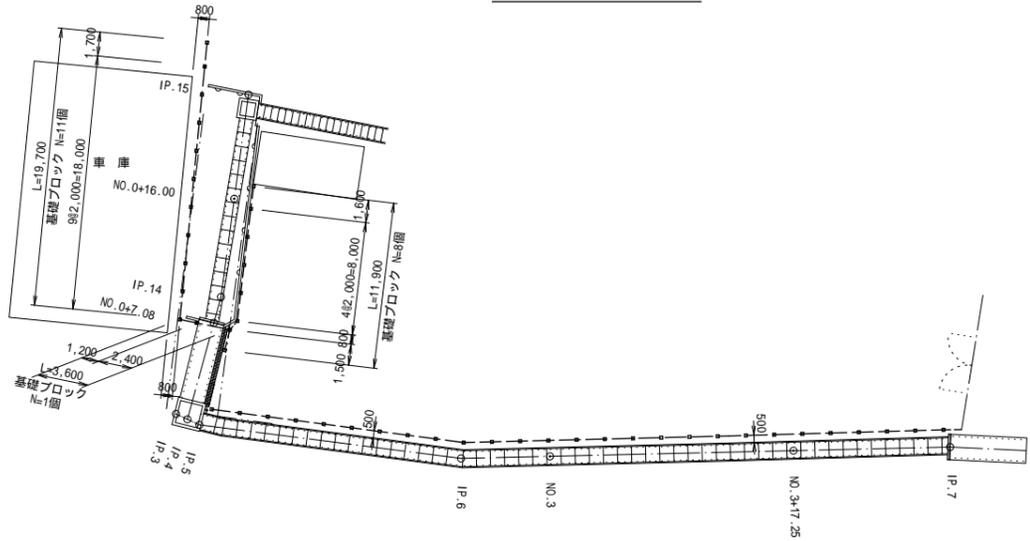
N=1.0箇所当り

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
W1	D13	1,700	9	0.995	1.692	15	
W2	D13	1,660	9	0.995	1.652	15	
H1	D13	1,900	2	0.995	1.891	4	
H2	D13	1,860	2	0.995	1.851	4	
控除	D13	6,740	1	0.995	6.706	-7	
						D13	31 kg
						合計	31 kg

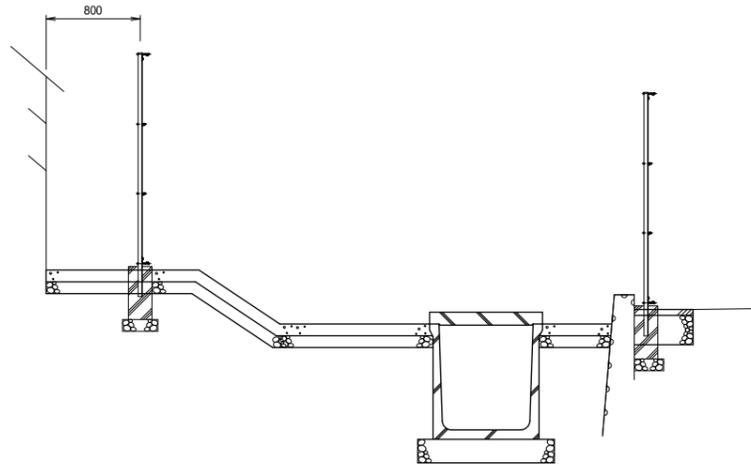
施工年度	平成29年度
工事名	29単・東石岡一丁目内排水路整備工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡一丁目内
図面種別	水路接続壁構造図(2)
縮尺	図示
図面番号	全7葉の内5号( / )
内容表示	

# フェンス構造図

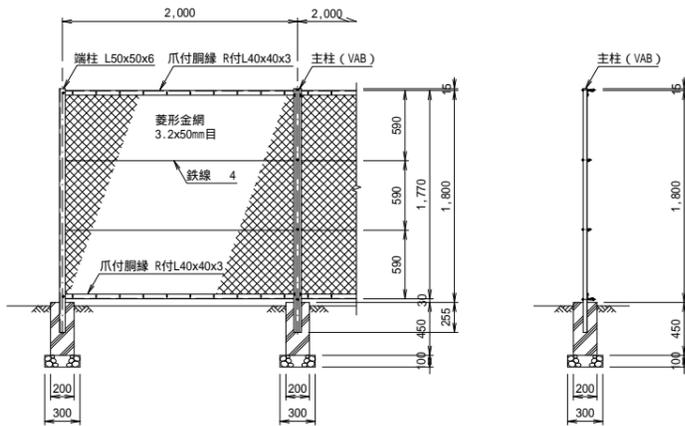
平面図 S=1:250



標準断面図 S=1:30  
(2号線)

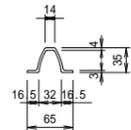


フェンス詳細図 S=1:30  
(H=1,800)

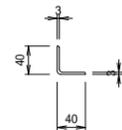


(設計条件) 風荷重: 昭和57年改正 建築基準法・同施行令に基づく風圧力に準拠。

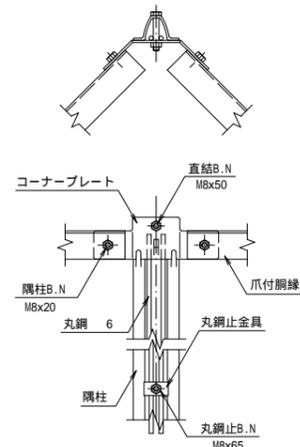
主柱断面図 (VAB) S=1:5



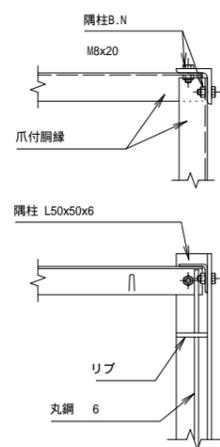
胴縁断面図 S=1:5  
(R付L40x40x3)



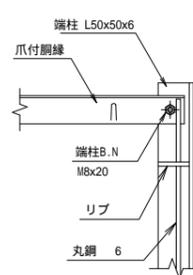
隅柱取付詳細図 S=1:5



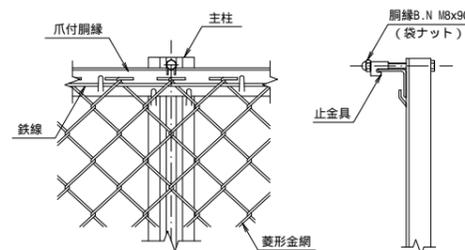
直角 隅柱取付詳細図 S=1:5



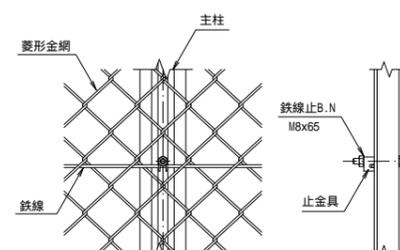
端柱取付詳細図 S=1:5



胴縁取付詳細図 S=1:5



中間鉄線取付詳細図 S=1:5



名称	規格	計算式	数量
基礎ブロック	200×200×450		10.000 個
基礎砕石	RB-40、t=100	0.30x0.30x0.10x10.0	0.090 m <sup>3</sup>

施工年度	平成 29 年度
工事名	29単・東石岡一丁目内排水路整備工事
路線名	
工事箇所	石岡市東石岡一丁目内
図面種別	フェンス・照明灯構造図
縮尺	図示
図面番号	全 7 葉の内 6 号 ( / )
内容表示	

